

＜対策のポイント＞

我が国の施設園芸の大宗を占めるパイプハウスなどの従来型の既存ハウスも活用しながら、データを活用した施設園芸（スマートグリーンハウス）への転換を促進するため、生産性・収益向上につながる体制づくり、ノウハウの分析・情報発信等の取組を支援します。

＜政策目標＞

農業の担い手のほぼ全てがデータを活用した農業を実践 [令和7年まで]

＜事業の内容＞

1. スマートグリーンハウスへの転換促進

- 施設園芸産地においてデータを活用した農業（スマートグリーンハウス）への転換を促進するための取組を支援します。

① データ駆動型農業の実践体制づくり支援

環境制御や作業管理等の技術習得に必要なデータ収集・分析機器の活用、既存ハウスのリノベーション等、データを活用して生産性・収益向上につなげる体制づくり

② スマートグリーンハウス展開推進

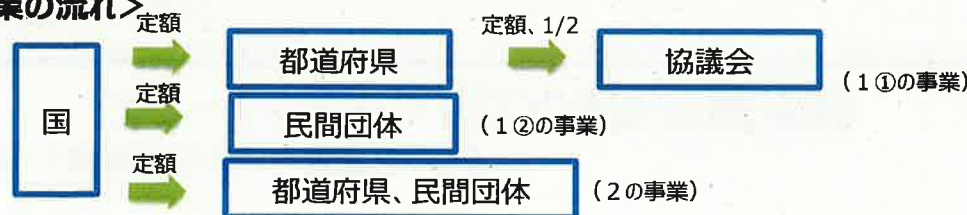
スマートグリーンハウス転換に向けた課題の調査、ノウハウの整理や更なる低コスト化の検討、農業者への情報発信を支援します。

（関連事業）

2. 強い農業・担い手づくり総合支援交付金

- データを活用した農業への転換をハード面からサポートするため、低コスト耐候性ハウスや高度環境制御栽培施設等の導入を支援します。
- スマート農業の実践施設について優先枠を設け、高度環境制御技術や自動化技術等のスマート技術と施設の整備を支援します。

＜事業の流れ＞



＜事業イメージ＞

スマートグリーンハウスへの展開促進

① データ駆動型農業の実践体制づくり支援

環境モニタリング装置の活用やハウスリノベーションを通じたデータ駆動型施設園芸の実現に向けた環境整備



モニタリング技術の活用 ハウスリノベーション

② スマートグリーンハウス展開推進

データ駆動型施設園芸に向けたノウハウや施設設置コスト低減方策の分析・整理等を支援



ノウハウを分析・整理 研修会の開催

強い農業・担い手づくり総合支援

低コスト耐候性ハウスや高度環境制御栽培施設、スマート農業実践施設等の導入を支援



低コスト耐候性ハウス

環境制御装置



従来型施設園芸



環境制御型施設園芸



次世代施設園芸

【お問い合わせ先】生産局園芸作物課(03-3593-6496)